

生命維持と免疫

科目到達目標: 感染防御・生命維持の中心的役割を担う免疫機構を基礎生物学的に理解する。

科目責任者(所属): 常世田 好司(免疫学)

連絡先: 研究室TEL 0859-38-6223

回数	月日	時限	講義室	授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	6/10(水)	1	231	・対面授業	免疫学の歴史、免疫系の構成	常世田 好司	免疫学	ウイルス、細菌、寄生虫に対する免疫応答の特徴を理解する。	骨髄、胸腺、リンパ節、T細胞、B細胞、NK細胞、樹状細胞、マクロファージ、好中球、好酸球、マスト細胞
2	6/17(水)	1	231	・対面授業	B細胞抗原受容体・B細胞初期分化、T細胞抗原受容体・T細胞初期分化	常世田 好司	免疫学	免疫グロブリンの構造と反応様式を理解する。 T細胞抗原レプター [*] の構造と反応様式を理解する。	骨髄、抗体、胸腺、CD4、CD8、ポジティブ選択、ネガティブ選択、免疫寛容、アポトーシス
3	6/24(水)	1	231	・対面授業	主要組織適合抗原	吉野 三也	免疫学	MHCクラスIとクラスIIの構造、抗原提示経路を理解する。	HLA、H-2、抗原提供細胞
4	7/1(水)	1	231	・対面授業	免疫活性化機構	高田 美也子	病態検査学	貪食細胞、補体、リンパ球の活性化機構を理解する。	免疫寛容、貪食細胞、補体、Tリンパ球、Bリンパ球
5	7/8(水)	1	231	・対面授業	自然免疫	二宮 治明	生体制御学	自然免疫のシグナル伝達を理解する。	Toll-like receptor, Lypopolysacharide
6	7/15(水)	1	231	・対面授業	移植免疫・腫瘍免疫	吉野 三也	免疫学	移植免疫・腫瘍免疫の機構を理解する。	キラーT細胞、NK細胞、GVHR、臓器移植、拒絶反応、制御T細胞、がんウイルス、免疫抑制
7	7/22(水)	1	231	・対面授業	免疫不全・エイズ [*]	景山 誠二	ウイルス学	後天的免疫不全、特にエイズ [*] の発症機序を理解する。	ヒト免疫不全ウイルス、エイズ、診断と治療
8	7/29(水)	1	231	・対面授業	論文抄読とまとめ	常世田 好司 吉野 三也	免疫学	免疫学をより深く理解するため、代表的な論文を抄読する。	

教育ブランドデザインとの関連: 2、3、5

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・

学位授与の方針との関連: 1、2

授業のレベル: 2

評価: レポート 80%、小テスト 20%

実務経験との関連: 現役の医師、歯科医師がその経験を活かし各自の専門分野に関する講義を行う。

参考書: 基礎免疫学第5版(エルゼビア・ジャパン)2016年